

ほど一般に讀まれてゐない。此處に本譯書の生れた意味がある。原著の價値に就ては今更ら喋々を要しない。譯者の言をかりて云へば其の「最大の價値は著者の人性に對する透徹せる洞察と、生ける事實に對する忠實とにあると思はれる。本書出でて三十五年心理学は幾多の變化發達を見た。しかし人性は變らぬ。本書は心理学研究者にとつては斯學發達上看過すべからざるものであり、其は永遠に價値あるものであらう。譯者は大正十一年東大出身、目下神戸關西學院に教鞭をとりつつある心理學者である。此の定評のある名著を譯するに當つて、意味の正確を期すると共に、その情趣をも失はざらんを努力苦心せられた點に深き敬意を表したい。此の原著には既に福來氏の譯書、寺田氏の抄譯等があるけれども、自分が良譯書として本書を推奨する所以は、たゞに本書が最近の出版であること云ふ理由のみではない。因に本書は岩波書店刊行の心理学名著叢書の第一巻として發行されたものである。(岡道固)

(定價四圓貳拾錢。菊判五百六十七頁)

叢書

國民生理學 研究會主催 第四回夏期講習會

講習會 題目

『脈管系の解剖、組織、生理、衛生、疾病』

演題及講師

脈管系の生理

京大教授 石川日出鶴丸

血清と法醫學

京大教授 小南又一郎

脈管系の疾病、衛生

京大教授 飯塚直彦

淋巴管の組織及解剖

京大教授 木原卓三郎

特別講演

醫學博士 笹川久吾

神經興奮傳導學說に就て

京大教授 石川日出鶴丸

我國人口食糧問題解決の鍵

醫學博士 近藤金助

實驗及標本供覽

農學博士 近藤金助

動脈血壓描記實驗

(笹川、巴陵兩學士擔當)

人體脈波曲線描記

(同)

人體血壓測定法

(同)

冠狀動脈灌流實驗

(同)

動物脈管系標本供覽

(曾我研究所長擔當)

見學豫定地

京都帝國大學各學部

(天文臺、文學部陳列館、金相學教室、地質學教室、法醫學教室等)

御所御苑、二條離宮

市立宇多野結核治療所

松ヶ崎水道淨水地

染織試驗場

京都市立工業學校

【注意】申込みと同時に右の豫定地の内希望の順位をつけて選擇されたし。其指定は本會に於て先方の都合調査の上時間の許すかぎり成る可く多數を決定す。

會 期 八月二日—八日(一週間)

午前八時—十一時(講義) 午後(特別講演及實驗、見學)
會 場 京都成安女子學院講堂

京都市烏丸通工業學校前停留所前東入二丁(相國寺裏)

申込期日 七月三十日限り

注 意

- 一、會員資格、一般教育家、醫藥衛生方面關係者一般
- 二、申込者は申込期日までに會費六圓(本會員は五圓)を添へて本會宛申込まれたし。(住所氏名明記)
但し會費御拂込と同時に會員券を御送りして受領の通知は出しませぬ(既納の會費は返附せず)
- 三、右會費拂込は本會の振替を利用せられるを確實とす。但し裏面に講習會費と明記の事。
- 四、宿舍は左の通り指定す。

京都市堀川通七條上ル東へ入ル(西本願寺前)

春 日 屋 旅 館

(電車は七條堀川停留所に下車)

宿料は一日朝夕二食付にて壹圓五拾錢

申込所 京都帝國大學醫學部生理學教室内

時 間 割

八月二日	八時始—九時始	十時始	午後一時始—三時
八月三日	笹川	笹川	川 近藤(特別講演)
八月四日	木原	木原	川 實驗供體(笹川・巴陵)
八月五日	小南	小南	川 實驗供體(笹川・巴陵)
八月六日	小南	小南	塚 標本供體(曾我)
八月七日	飯塚	飯塚	石 見(特別講演)
八月八日	飯塚	飯塚	石川(質問) 石川(質問)

寄 贈 圖 書

(昭和二年六月—七月)

法 律 の 生 命 恒藤 泰著 岩波書店發行

自然法の偶然性 フットレルツ原著 西宮 藤朝譯 平 凡社發行

微分方程式論 池田芳郎著 岩波書店發行

シエリング自由意志論 西谷啓治譯 同 發行

國民生理學研究會
振替口座大阪四六三四五番

大西克禮著
岩波書店發行

寄贈雜誌新聞

(昭和二年六月——七月)

- 學苑 昭和二年七月號
- 哲學雜誌 昭和二年七月號
- 丁酉倫理學雜誌 昭和二年七月號
- 東亞之光 第二十二卷第六號
- 觀想 昭和二年五月號
- 武藏野學院月報 第六號
- 人間高昇 第一卷第一號
- 小學校 第四十三卷第三號
- 奈良縣教育 第七十三號

帝國大學新聞

第二百十四號、二百十五號、二百十六號、二百十七號